

事業番号	89
------	----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	高齢者生きがい活動の充実『老人クラブ活動支援事業』				担当課	長寿介護課	
事業期間	開始年度	昭和46年度	～	終了予定年度	—	担当係	長寿係
総合計画	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれるはつらつとしたまち					
	目標	⑦いつまでも生き生きと暮らす（高齢者福祉）					
	成果指標	老人クラブ加入者数	中間目標 (H27)	3,300人	最終目標 (H32)	3,500人	
予算区分	一般会計	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	7 目 老人福祉費			
	細事業	81 生きがい対策費（老人クラブ活動等推進費）					
位置づけ	関連計画						
	根拠法令	老人福祉法，湖西市老人クラブ運営等事業費補助金交付要綱					
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（						
対象（誰のため）	<input type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 特定の市民 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他 老人クラブ（市内60歳以上の方が入会及び湖西市老人クラブ連合会）						
事業の目的（何のため）	高齢者が老人クラブ活動を通して健康で生きがいある生活の向上を図る						
内容（概要）	<p>老人クラブに対し、その活動費の一部を補助し、活動の推進を図る。</p> <p>○湖西市老人クラブ連合会活動補助金 助成対象経費：連合会補助金 5,250,000円</p> <p>○単位老人クラブ補助金 助成対象経費：1,000円×会員数（2,944人）＝2,944,000円</p> <p>○高齢者生きがい対策事業補助金 助成対象経費：町ぐるみ友愛活動推進事業、社会奉仕花いっぱい（つくり）事業 400,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり、介護予防活動の推進（シニアスポーツの実施・体力測定の実施） ・地域支え合い活動の推進（友愛訪問等の実施） ・文化・芸能活動の推進 ・会員加入促進運動の展開 						
これまでの改善・見直しの状況	<p>平成22年度から合併に伴い、単位老人クラブ補助金の計算方法を見直して、均等割25,000円を廃止し、一人当たりの活動費700円から1,000円をかけた金額にした。事務の簡略化及び経費削減に努めた。</p> <p>平成23年度、若手委員会を発足させ会員加入促進運動を展開した結果、7年連続の会員数減に歯止めをかけた。平成24年4月1日現在の実績では、県老連の表彰対象（会員数10%アップ、または5人以上増）に11クラブが入った。</p> <p>平成23年6月に老人クラブ事務局をふれあい交流館から老人福祉センターに移転し、市との連携、事務の効率化を図った。</p>						

2. コスト

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費
事業費	予算	8,239	8,850	8,650	(内訳)
	決算	7,996	8,596	→	物件費(旅費) 2
財源内訳	国庫支出金				補助費等 8,594
	県支出金	4,238	4,531	4,412	8,596
	地方債				
	その他	439	500	137	
	一般財源	3,319	3,565	4,101	
職員人件費		3,771	3,718	3,707	人工 0.5人

3. 事業の評価

事業の実施状況

活動指標	内容		単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率
	老人クラブ加入数	人	目標	3,200	3,200	3,200	92%
			実績	3,157	2,944	2,961	
	単位クラブ団体数	団体	目標	58	55	54	100%
			実績	58	55	53	
		目標					
		実績					

平成23度 活動内容	<p>高齢者の生きがい活動や健康増進活動を行う老人クラブの事業に補助した。</p> <p>【主な事業】</p> <p>1 老人クラブ活動推進事業 8,194千円 事業を実施する湖西市老人クラブ連合会及び単位老人クラブの活動に補助した。 ●湖西市老人クラブ連合会補助金 5,250千円（55クラブ） ●単位老人クラブ補助金 2,944千円（会員数 2,944人）</p> <p>2 高齢者生きがい対策事業 400千円 老人クラブ連合会が実施する町ぐるみ友愛活動推進事業、社会奉仕花いっぱい（つくり）事業に補助した。</p>					
実績・改善 課題・問題点 となった事項	<p>・老人クラブ加入者の減少が毎年続いている。（自然減等で毎年約200人の減少）</p>					
どう対処したか	<p>・会員の加入、団塊世代への働きかけ 15人の構成で若手委員会を発足させ、平成23年8月より14回の会合を持ち、会員加入促進運動を展開した。 「一人が一人に一声かけよう」の運動を実践するため、PRチラシを作成する。</p>					
見直し・改善	若手委員会の活動により、7年間連続で減少していた会員が17人の増加となった。また、県老連の表彰対象（会員数10%アップ、または5人以上増）に11クラブが入った。				効果額 H24-H23 (千円)	

自己評価	事業目的の 達成状況	毎年、減少傾向にある会員数が増加となった。新たな活動を通じて高齢者の健康づくり、生きがい対策と地域の交流に貢献している。				
	※必要性 事業を廃止・休 止したときの影響	湖西市老人クラブ連合会事務局の運営ができなくなり、老人クラブ全体の衰退につながる。地域での交流、見守り、社会奉仕等の事業の継続が難しくなる。				
	判定	A 継続	現行の内容で実施	事業主体	市	
	判定理由	地域の高齢者による見守り活動や高齢者の健康づくり、生きがい対策の推進などの活動を支援していくことは、高齢者の孤立化防止や介護予防の普及に寄与するものであり、引き続き事業を実施していく必要がある。				
	今後の方向性	高齢社会の進展により、高齢者の健康と生きがい対策は今後さらに重要な課題となっている。高齢者が健康で楽しく生きがいのある生活を送るためにも、老人クラブは有効な組織である。今後も事業内容を精査し、より効果的な活動助成を行う。				